

# 農業科2年生メロン接ぎ木苗講習会を実施

令和7年2月18日(火) 銚田二高農場で、銚田園芸出荷組合代表山口正重様を講師に招き、農業科2年生の生徒17名を対象にメロン接木苗講習会を開催しました。

現在、苗の接ぎ木をする生産農家が減少しており、それに伴い、苗の接ぎ木を伝承する人が激減しています。県の基幹作物であるメロンの生産コストを縮減するためには、生産者自らが接木苗の生産と育苗技術を習得することが必要とされています。そこで、農業科の生徒が接ぎ木苗の生産・育苗技術を習得することで、メロンの接木苗作りの伝承者となり、メロン接木苗の担い手の育成を図ることを目的としました。

苗と苗をつなぎ合わせる接木では、繊細な指先使いが必要され、生徒は指先に集中しながら一生懸命に苗をつなぎ合せていました★★★

NHK水戸局の取材が入り、講習会の様子を取材していただきました。動画で視聴できますので是非ご視聴してみてください！【NHK茨城NEWS WEB】茨城 銚田 高校生がメロン作りに欠かせない「接ぎ木」を学ぶ <https://www3.nhk.or.jp/lnews/mi-to/20250218/1070026482.html>



【つなぎ合せた苗をポットに植えます】

いば6コール